



名称	彫金 鳳凰文香炉
よみがな	ちょうきん ほうおうもんこうろ
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	工芸品
所在地	城町一丁目 2-1 (三原市教育委員会)
所有者	三原市
員数	1 基
指定年月日	平成 18 年(2006)9 月 29 日
作者	清水南山
材質	銅製
法量	高さ 11.7cm 最大径 9.8cm
時代	昭和 18 年(1943)
公開状況	事前に連絡必要 (0848-64-2137)
交通案内	JR三原駅から南へ約 1km

【解説】

材質は黒味銅くろみどうで、銅に小豆白味あずきしろみを少量含んでいる。胴部側面には3面に図柄があり、いずれも向かい合う2羽の鳳凰ほうおうが描かれている。鳳凰は左側が阿形あぎょうを、右側が吽形うんぎょうを示しており、背景には魚々子地ななこじの豪華な装飾が施されている。香炉の底裏に「南山作」と刻銘がある。共箱の蓋表には「鳳凰文香爐」の作品名、裏には「昭和十八年初夏 帝室技芸員 南山作 [印]」と記された墨書と押印があり、第3回現代工芸巨匠作品鑑賞会(1943年上野松坂屋)に出品されたときの作品目録の写真が同封されている。